

消費生活情報

〈SDGs・世界を変革する17の目標〉

SDGs（エスディージーズ）とは2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに行う国際目標で、持続可能な世界を実現するための17の目標を掲げています。これは、世界共通で取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、地球上の誰一人として取り残さないことを誓い、日本も積極的に取り組んでいます。

SDGsの17の目標

- ① 貧困をなくす
- ② 飢餓をなくす
- ③ 健康と福祉の平等の実現
- ④ 教育の機会の確保
- ⑤ ジェンダーの平等の実現
- ⑥ 水と衛生の確保
- ⑦ エネルギーの確保
- ⑧ 経済と雇用の確保
- ⑨ 産業と技術の促進
- ⑩ 不平等の廃止
- ⑪ 住みよい町づくり
- ⑫ 持続可能な消費と生産
- ⑬ 気候変動対策

消費生活に関する相談場所

府中市消費生活センター
(☎43-7106)

※市役所南棟にあります。

相談日 毎週月・火・木・金
曜日10時～12時、13時～16時
※祝日・年末年始は除く。

上下町民会館での消費生活出張相談もあります。
詳しくは、府中市消費生活センターへお問い合わせください。

消費者庁の取り組み

- ⑭ 海洋資源の保全
- ⑮ 陸上資源の保全
- ⑯ 平和な社会をつくる
- ⑰ 各国のパートナーシップで目標を達成する

消費者庁は、SDGsに貢献する取り組みとして、倫理的消費の普及を推進しています。また、各省庁と連携して、食品ロスの削減国民運動にも取り組んでいます。各目標は各々で完結するものではなく、重層的

に関連しています。例えば、⑫の消費と生産に関する目標は、⑨の技術革新や③の健康福祉と関連しています。また、④の生涯教育の推進や⑪の住みよい町づくりは、ライフステージに応じた消費者教育の推進につながっています。今日の地球環境や世界のあり様は、私たちのこれまでの消費者行動の結果であると言えます。これからの持続可能な世界の実現も、一人一人の消費者行動にかかっています。ゆりかごから墓場まで、私たちは消費者として、日々の暮らしを、立ち止まって見つめ直してみませんか。

駅長オススメ情報



道の駅
びんご府中

こだわりの味と伝統の技に出逢う歓び。

大人気のレストランテイクアウトメニューをご紹介します！

◎月に約800個も
売れる大人気メニュー

府中味噌メンチカツは、春の新メニューで定食として提供していましたが、テイクアウトができる軽食コーナーでの販売により、爆発的な人気となっています。

◎そのままでも、オリジナルソースをかけてもGOOD！

特徴は何といっても、ふんだんに使われている地元府中味噌です。牛・豚のミンチ肉にこんにゃく・れんこん・キャベツ・玉ねぎなどの具材を府中味噌で味付けをすることにより、コクが出ています。

外はサクツとした食感で、しっかり味が付いていて、お酒のおつまみや晩御飯のメインの一品としてもぴったりです。さらに、白味噌と赤だし味噌を加えたオリジナル味噌ソースをかけて食べることもできます。

テレビでも紹介されました！
大きくて中身ぎっしり！
府中味噌メンチカツ 300円
府中味噌メンチカツ定食 680円



問い合わせ先
道の駅びんご府中
(☎54-2300)